『渋谷区障がい福祉推進計画（2024~2026）』進捗管理総括表

資料3

※本表は各年度ごとの主な取組の進捗状況を掲載しています。

基本理念	基本目標	施策区分	関連施策の進捗状況 ２０２４年度		２０２５年度		２０２６年度
誰もが自分らしく暮らせるまち　しぶや	基本目標１ 自分が望む暮らしを情報と相談で支えます	１－１ 届ける・受け取る	⑴　情報を届ける・受け取るための取組みの推進				
			①　区ポータルにて、しぶや区ニュースのHTMLテキスト版の配信を開始。やさしい日本語への変換や音声読み上げに対応。	４月	①　「障がい者福祉のてびき　２０２５」の発行	４月	
			②　LINE申請対象事業および手続きの拡大（35申請から36申請に）	１１月			
		１－２ 相談する	⑴　相談支援体制の充実				
			○　地域課題の解決に向け、渋谷区自立支援協議会の体制を再編	４月			
			②　渋谷区りばぁさいど原宿内に医療的ケア児等コーディネーターを配置	１２月			
			③　休日・夜間における緊急時の相談にも対応した渋谷区障がい者緊急相談窓口を開設	５月			
			③　障がい福祉サービスにつながっていない人に対し、訪問支援を行うアウトリーチ事業を開始	５月			
			③　渋谷区りばぁさいど原宿内に特定相談・障害児相談支援事業所（Seamless Support Labs リンク）を開設	１２月			
			③　はぁとぴあ原宿内に併設されていた相談支援事業所「はぁとぴあ相談ステーション」について、渋谷区役所５階へ移転、名称を「障がい者支援課障がいサービス調査係・COCORO(こころ)」に変更	３月			
			⑵　基幹相談支援センターによる地域の相談支援体制の支援				
	基本目標２ ライフステージに沿った切れ目のない支援を実現します	２－１ 育ち・学び	⑴　心身の発達・成長に寄り添った支援				
			③　渋谷区りばぁさいど原宿内に医療的ケア児等コーディネーターを配置	１２月			
			⑵　療育や保育の充実				
			②　渋谷区りばぁさいど原宿にて保育所等訪問支援事業の開始	１２月	①　はぁとぴあ原宿における日中一時支援事業について、長期休暇期間の始業時間を30分前倒しし実施	８月	
			④　渋谷区りばぁさいど原宿内に医療的ケア児にも対応した児童発達支援事業所（Seamless Support Labs ライズ）及び放課後等デイサービス事業所（Seamless Support Labs スプレッド）を開設	１２月			
			⑶　一人ひとりの子どもにあったきめ細やかな教育の実現				
			①　就学相談への理解を深めるため、就学相談説明会を2回開催	４月	②　常磐松小学校に自閉症・情緒障害特別支援学級を開設	４月	
					②　モデル校において、個別指導計画策定のための教育ソフトのトライアル実施	８月	
					②　MIMを活用した読み書きアセスメントを小学校1年生全児童に対して実施	７月～９月	
			⑷　家族でともに育っていくための家族支援の検討				
			①　ピアカウンセリング事業「おしゃべりSunday」の実施回数の増（１回⇒４回）	５月、９月、１２月、３月	②　学校の長期休業期間に限り、放課後クラブから放課後等デイサービスへの通学支援を開始	８月	
					③　在宅レスパイト事業について、年間利用時間を144時間から288時間へ拡大	４月	
					④　神宮前にじ保育園跡地における、日中一時支援事業開始に向け整備検討		
		２－２ 社会参加	⑴　社会とつながる機会の充実				
			①　渋谷区りばぁさいど原宿内に重症心身障がい児（者）及び医療的ケアにも対応した生活介護事業所（Seamless Support Labs インフィニティ）及び機能訓練事業所（Seamless Support Labs アドバンス）を開設	１２月	①　はぁとぴあ原宿における生活介護事業について、利用時間を１時間拡充	４月	
			⑵　福祉的就労の機会確保と拡充				
			③　シブヤフォントラボが原宿スクエア7階に開業、火～金・隔週土日の営業を開始、同施設において定期的に障がい者施設で製作する自主製品の製作実演を開始	４月			
			⑶　一般企業等による雇用や働きやすい環境づくりの促進				
			①　ハートバレーしぶやが文化総合センター大和田9階へ移転	５月			
			②　区役所内実習の実施回数の増、第１回を１１月に実施、第２回実習を１月～２月に実施	１１月、１月～２月			
			③　会計年度任用職員（プレワーカー）9人雇用（継続9人）R5契約終了者は0人	４月			
		２－３ 地域で暮らす	⑴　地域で暮らし続ける体制づくり				
			②　地域生活支援拠点コーディネーターを設置	５月	①　本町幼稚園跡地における、地域でのくらしに向けた体験の場の整備検討		
			②　緊急時の受入れ体制の連携強化を図るため、地域生活支援拠点定例連絡会を開始	７月			
			②　区内障がい福祉サービス事業所を対象に、事業所及び従業員の地域生活支援拠点に関する意識調査アンケートを実施、回収は可能な限り直接事業所を訪問して実施	１１月			
			②　区内の中心的な地域生活支援拠点としてりばぁさいど原宿が開設、主に緊急一時保護事業等を通し、相談や緊急時の受入れ等の機能を担う	１２月			
			②　地域生活支援拠点等に関する理解を深めるため、区内障がい福祉サービス事業所職員を対象とした勉強会を実施	２月			
			③　未治療・治療中断等アウトリーチ事業、長期入院地域移行促進支援事業拡充に向け、精神保健福祉士を雇用	４月			
			③　未治療・治療中断等アウトリーチ事業について、対象の抽出及び一部介入の開始	８月			
			③　入院者訪問支援事業の開始（東京都と連携し事業実施）	１０月			
			③　精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの協議の場の運営、居住に関する問題について関係機関と協議	１１月			

『渋谷区障がい福祉推進計画（2024~2026）』進捗管理総括表

※本表は各年度ごとの主な取組の進捗状況を掲載しています。

基本理念	基本目標	施策区分	関連施策の進捗状況		
			２０２４年度	２０２５年度	２０２６年度
誰もが自分らしく暮らせるまち　しぶや	基本目標２ ライフステージに沿った切れ目のない支援を実現します	２－３ 地域で暮らす	(2)　多様な暮らしの場の確保		
			(3)　日常生活を支えるサービスの充実		
			①　救急通報システム設置の際、ライフリズムセンサーの設置についても選択可能に　４月 ①　高齢者食事券事業との併用可能による条件緩和／配食協力店舗増　４月 ②　渋谷区りばぁさいど原宿内に、医療的ケア等が必要な人の一時預かりにも対応した短期入所事業所「Seamless Support Labs フレックス」を開設　１月 ③　福祉理美容券交付枚数の増（4枚⇒6枚）　４月	②　本町幼稚園跡地における、ちょこっとステイ（知的障害者（児）緊急一時保護制度）事業所の整備検討	
			(4)　経済的負担の軽減		
		２－４ 集い・交流	(1)　「集いの場」づくりの検討		
			①　本町五丁目障がい者福祉施設（仮称）における、「集いの場」活用案について、意見交換　１月	①　「介護予防」「閉じこもり予防」「健康づくり」のため、地域における「通いの場」を立ち上げたいおおむね60歳以上の人に対し、仲間づくりと通いの場の立ち上げ等について、イベント形式にて支援を実施　５月	
			(2)　文化芸術活動・生涯学習・スポーツの機会の充実		
				②　昨年度まで実施していたパラスポーツサークルに代わり、パラスポーツ1種目を掘り下げて紹介する「パラスポーツここ掘れWAN！WAN！体験会」を新規事業として実施。　７月	
		２－５ 保健医療	(1)　保健事業の実施・活用		
			(2)　地域医療連携の推進		
	基本目標３ 互いを理解し支え合う地域づくりを進めます	３－１ 理解促進	(1)　障がいを理由とする差別の解消		
			①　障害者差別解消法周知啓発用チラシを作成、くみんの広場にて配布　１１月 ②　障がい者差別解消支援地域協議会の実施回数増、第１回を９月に実施　9月		
			(2)　障がいへの理解、こころのバリアフリーの促進		
			①　心のサポーター養成研修の実施回数を２回に拡充　１１月 ①　精神保健講演会（ゲートキーパー講座）について、区民向け、支援者向け、職員向けに加え、新たに大学向けにも実施　７月、１２月 ②　第２５回デフリンピック競技大会東京２０２５に向け、地域のイベントや区役所等にて機運醸成イベントの実施　１０月、１２月 ②　手話をはじめとする意思疎通手段への理解促進イベントについて、第２５回デフリンピック競技大会東京２０２５に向け、実施回数の増、第１回はデフリンピック機運醸成イベントと共同で「ダイアログ・イン・サイレンス Showcase in Shibuya」を実施 第２回は対象を小学生から全世代に拡充し、実施　１２月、２月		
		３－２ バリアフリーなまちづくり	(1)　まちや建物のバリアフリー化の推進		
			①　渋谷駅周辺施設に対するバリアフリー化推進事業助成について、助成対象要件を拡充　８月 ③　バリアフリーマップのテスト運用を開始　７月	③　バリアフリーマップの運用を開始　４月 ④　九号通り公園について、インクルーシブな遊具（５基）設置等の施設整備により全面改修を実施　４月	
			(2)　情報バリアフリーの推進		
		３－３ 災害対策	(1)　災害対策の強化		
			①　令和6年度避難行動要支援者名簿作成及び関係者向け説明会を実施　４月～７月 ②　「渋谷区避難行動要支援者ハンドブック」を作成・配布開始　４月	②　「渋谷区避難行動要支援者ハンドブック」を改定・配布　４月	
		３－４ 人材育成	(1)　人材の育成・確保		
			③　音訳協力員の新規養成講習会の実施　６月～９月 ⑥　第１回ガイドヘルパー養成講座実施、ヘルパーの登録者増につなげるため、講座内の実習に加え、希望者には実践的な研修を実施（11月に第２回を同様に実施）　６月、11月		
			(2)　資質向上・定着のための支援		
		その他			